

# 合併処理浄化槽保守点検記録票 (20人槽以下)

3年間保存

認印 環境 口ご不在

保守点検実施日	H25年 4月 20日	作業時刻	14:35 ~ 15:35	天候	晴れ	
らくらく番号	1234560	建築物用途	住宅	契約種別	らくらく・単契約	
使用者名又は施設名称 設置場所 浄化槽管理者(設置者)	岐阜太郎様 岐阜市六条大溝〇丁目〇番地〇〇 岐阜太郎様	自社番号		地図番号	11 A-3	
保守点検業者名 (保守点検登録番号)	A環境管理(株) (岐阜県第12345号)	管理士名	環境 一郎	管理士番号	12345	
清掃業者名	A清掃(株)	付帯設備	流入・放流ポンプ・油脂分離槽・ <b>無</b>			
メーカー名	(株)クボタ	型式	KZ	処理方式	小型合併 性能評価型 窒素除去型	
容量	1.406 m <sup>3</sup> 人槽	5人槽	実使用人員	4人	水道の種類	水道・井水等
プロワ型式	AP60	プロワ交換日		プロワ部品交換日		
生涯機能保証登録No.	岐21-12345	プロワシールNo.	12345	警報器No.	F123456789	

測定項目	今回点検結果	保守点検 H24年12月20日	保守点検 H24年8月20日	前回清掃 H24年6月22日	法定検査 H25年2月20日	法定検査からの申し送り事項
① 好気性生物反応槽内DO	4.5 mg/l	5.5 mg/l	2.5 mg/l	—	3.0 mg/l	検査判定結果 <b>適正</b> ・不適正
② 2次処理流出水 NO <sub>2</sub> -N	⊕・—	⊕	⊕・—	—	—	判定が「ライン」透視度15度未満(不可)
③ 処理水 pH	7.2	7.0	7.2	7.3	7.5	検査日
④ 槽内水温	17 °C	15 °C	28 °C	—	16 °C	担体流動槽内で測定 第3室目の沈殿分離槽にて測定する。 嫌気ろ床槽にて測定する。
⑤ 1次処理1室スカム厚	3 cm	0 cm	0 cm	10 cm	0 cm	
⑥ 1次処理1室堆積汚泥厚	20 cm	15 cm	7 cm	25 cm	16 cm	
⑦ 1次処理2室スカム厚	2 cm	0 cm	0 cm	— cm	1 cm	
⑧ 1次処理2室堆積汚泥厚	11 cm	8 cm	5 cm	15 cm	10 cm	
⑨ 1次処理流出水透視度	23 cm	26 cm	35 cm	7 cm	19 cm	
⑩ 2次処理流出水透視度	31 cm	37 cm	50 cm	27 cm	26 cm	
⑪ 放流水残留塩素濃度	0.1 mg/l	0.5 mg/l	1.0 mg/l	—	0.2 mg/l	清掃からの申し送り事項
⑫ 処理水 NO <sub>x</sub> -N	5 mg/l	5 mg/l	5 mg/l	—	2 mg/l	一次処理 好気性ろ床槽のばっ気状態のチェック
⑬ 処理水 NH <sub>4</sub> -N	1.0 mg/l	0.5 mg/l	1.0 mg/l	—	1.0 mg/l	
⑭ 処理水 PO <sub>4</sub> -P	— mg/l	— mg/l	— mg/l	—	— mg/l	
⑮ 水道メーター読み値	490.0 m <sup>3</sup>	370.0 m <sup>3</sup>	250.0 m <sup>3</sup>	—	430.0 m <sup>3</sup>	
⑯ 日平均汚水量	1.0 m <sup>3</sup> /日	1.0 m <sup>3</sup> /日	1.0 m <sup>3</sup> /日	—	1.0 m <sup>3</sup> /日	形状から汚泥の堆積状況を確認できず。
⑰ プロワ風量 (ℓ/分)	63	65	65	—	—	

点検項目及び作業内容									
プロワ制御機器	プロワ作動状況・フィルター洗浄等	A	流入	流入状況 (異物・油脂類の混入)	処理水槽・沈殿槽	越流せきの水平・固定状況			
	埋設空気配管の破損・閉塞の状況	A		第1室の状況		A	スカムの生成状況	0 cm	
	制御・安全機器作動状況	A		第2室の状況		A	汚泥の堆積状況	cm	
	停止警報器の作動状況	A		移流口等の状況		A	汚泥の状況	A	
循環装置	循環装置の作動状況・管内洗浄等	A	1次処理	ばっ気状況	A	消毒剤の接触状況	A		
	前回設定値	調整前 1.8 ℓ/分		好気性生物反応槽(共通)	ばっ気攪拌の状況	A	前回補充量	残存量	補充量
	調整後	2.0 ℓ/分			空気配管等(閉塞・破損)	A	2 錠	7 錠	2 錠
移送装置	移送装置の作動状況・管内洗浄等		発泡の状況		A	薬剤の名称		ペースリッチ90B	
流量調整装置	流量調整装置の作動・調整状況・管内洗浄等		接触ろ槽	空気逃がしの調整状況	停止・全閉から	流入・放流ポンプ槽	自動制御機器の作動		
	調整後	ℓ/分		逆洗装置の作動状況	回		No1 ポンプの作動状況		
	調整後	ℓ/分		剥離汚泥の状況			No2 ポンプの作動状況		
躯体スラブ・マンホール	マンホール等の破損状況	A	担体流動槽	生物膜の状況		各単位装置	スカム及び汚泥の状況		
	スラブの変形・破損等	A		逆洗装置の作動状況			1次処理	2次処理	
	躯体の変形・破損・浮上・沈下・水平	A		担体の状況(磨耗等)	A		衛生害虫の発生状況	A	A
	荷重(槽上部)の状況	A		担体の流動状況	A		臭気の発生状況	A	A
	漏水の状況	A		担体の充填状況	A		槽内水の越流状況	A	A
管渠	雨水・土砂の混入の状況	A	生物ろ過槽	担体の状況(磨耗等)	A	水位上昇の状況	A	A	
	管渠の破損・接合状況	A		ろ過装置流入部の水位	A	短絡水流の状況	A	A	
	雨水・地下水・土砂の流入状況	A		逆洗装置の設定	回/日	内部設備の変形・破損の状況	A	A	
	流入管渠の勾配の状況	A		逆洗装置の作動状況	分/回	隔壁の破損の状況	A	A	

清掃への申し送り事項		法定検査への申し送り事項		保守点検結果の判定	
運転調整事項	強制攪拌作業	1次処理(1室・2室)・2次処理	移動床式ろ過槽 担体の移動状況確認しました。	① 処理機能は良好です 2. 改善措置を行いました このままご使用下さい 3. 改善点があります	
	循環水量	変更 <b>無</b> ・有(停止・ℓ/分)	好気性循環装置の作動確認、洗浄・汚泥移送を実施しました。		
	移送水量	変更 無・有(停止・ℓ/分)			
	流量調整	変更 無・有(停止・ℓ/分)			
	空気逃がし調整	変更 無・有(停止・全閉から 回転)			
報告事項	逆洗タイマー設定	変更 無・有 ( : ) ( : ) ( : )			
	プロワ	交換(本体・部品)・改良( )	移動床式ろ過槽の移動状況のチェックが必須 必要に応じてバルブ調整あり	移動床式ろ過槽の チェック項目 ・逆洗が無い為チェック対象外	
	漏水	1次処理(1室・2室)・2次処理・ポンプ槽	・好気性循環装置の水量確認 処理水槽底部汚泥の移送の確認		